**Hiragana Practice #2**

On this page you will find a lot of sentences in hiragana. Don’t worry about the meaning. Do worry about being able to read everything. Write the romaji above each kana and sound out the words for practice.

あのかねもちは、びるのおくじょうから、いっせんまいのいたちょこれーとをばらまいた。

べーこんのにおいがするとおもってちかづいたら、まんまとおとしあなにおちてしまった。

そのとうげいかは、ぱぐのかたちのさらをつくることでゆうめいなのに、いぬぎらいです。

もしこんどうそをついたら、とろけるちーずでぐるぐるまきにしておーぶんにいれるわよ。

けいさつかんのなかに、かつらをかぶっているひとはなんにんぐらいいるのでしょうか。

ぼくのおとうさんは、むかしごじらとすもうでしょうぶをしてかったことがあるんだぜ。

あなたのむすめさんは、びじゅつのじかんになぜだかおのをもったかもをえがきました。

わたしはおんなのこがつばをのみこむときにのどがごくんとなるしゅんかんがすきです。

つばめがみせのなかにすをつくってしまったので、しょうひんはぜんぶうらにあります。

どうしてあのすかんくはおしりにぺっとぼとるをつけてはしっているのかしっていますか？

かれはちきゅうおんだんかげんしょうとこうないえんのかんれんせいをしょうめいした。

にほんのろぼっとは、かわいくみせるために、かーるしたまつげまでついているそうだよ。